

国際獣疫事務局

(OIE; World Organisation for Animal Health)

及び

OIEの基準について

平成29年6月29日

農林水産省

消費・安全局

お話しすること

1. OIEとは
2. OIE基準（コードとマニュアル）の概要
3. OIEコードとWTO・SPS協定の関係
4. OIEコードの制定・改廃手続き



1. OIEとは：沿革と目的

- 1924年設立（世界の動物衛生の向上を目的とした政府間機関）
- 181カ国・地域が加盟（2017年5月現在）
- 主な目的
 - 動物疾病に関する情報の提供
 - 動物疾病防疫・根絶のための技術支援
 - 動物・畜産物貿易に関する国際基準の策定
 - 食品安全の確保、アニマルウェルフェアの向上

OIEの組織

※水色：コード策定に
主に関与

基準の改定作業

最高意思決定機関

総会

アフリカ、アメリカ、アジア極東
オセアニア、ヨーロッパ、中東

理事会

地域委員会(5)

専門委員会(4)

コード、水生動物、ラボラトリー、科学

事務局長

アニマルウェルフェア
食品安全（生産段階の
畜産物）
野生動物

仏パリ

事務局

レファレンスラボラトリー

疾病毎の専門家 (267)

コラボレーティング
センター

課題毎の専門機関(55)
(指定診断助言機関)

ワーキンググループ（常設作業部会(3)）

アドホックグループ（特別専門家会合）

地域代表事務所(5)

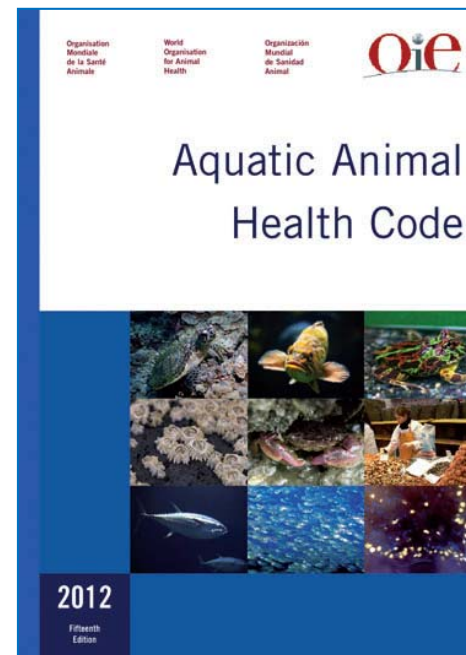
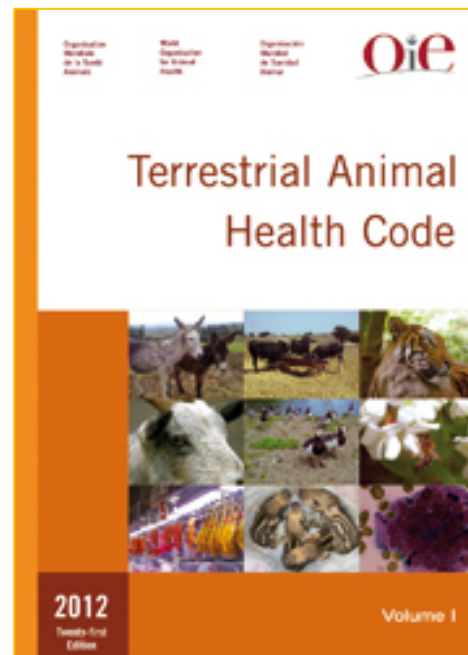
アジア太平洋地域事務所
(東京)

準地域代表事務所(7)

東南アジア準地域事務所
(タイ・バンコク)

2. OIE基準：① コードの概要

- 動物及び動物製品について、OIE加盟国が貿易その他の衛生措置をとる際の参照事項
- 陸生動物コードと水生動物コードの2種類



(例) 陸生動物コード (第1巻：一般規定)

陸生：全135章(2016)

第1部 疾病診断、サーベイランス及び通報

第2部 リスク分析

第3部 獣医サービスの質

第4部 全般的勧告：疾病の予防及び管理

第5部 貿易措置、輸出入手続及び獣医証明

第6部 獣医公衆衛生

第7部 アニマルウェルフェア

(例) 陸生動物コード (第2巻 : 個別疾病)

第8部 複数の動物種に感染する疾病

第9部 ミツバチの疾病

第10部 鳥類の疾病

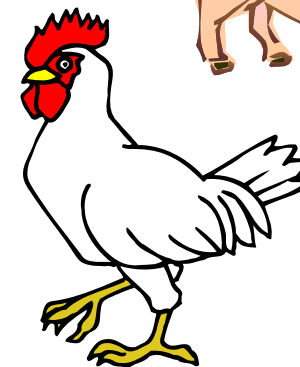
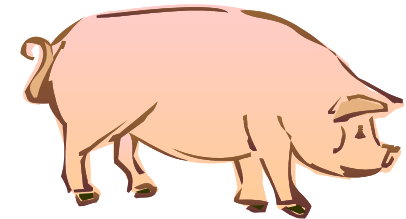
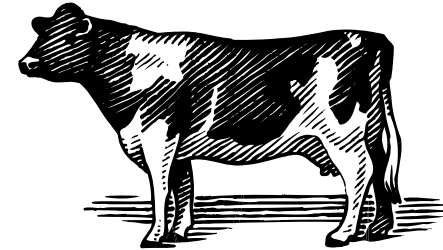
第11部 牛の疾病

第12部 馬の疾病

第13部 兎の疾病

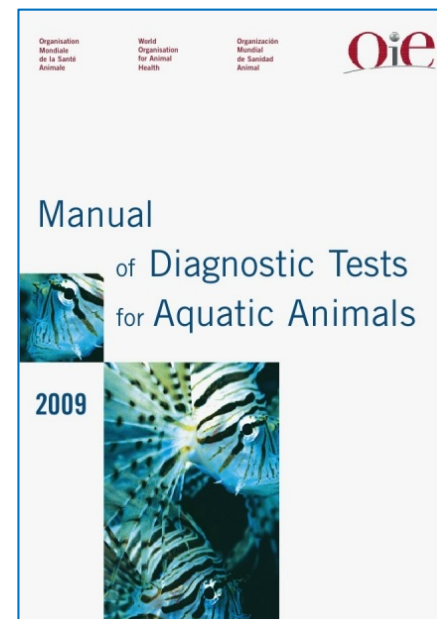
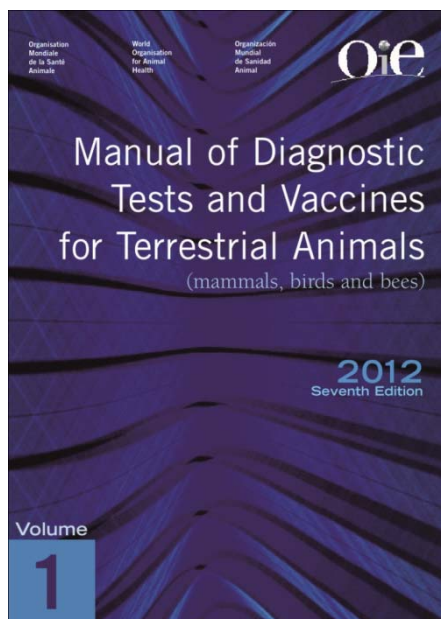
第14部 綿羊と山羊の疾病

第15部 豚の疾病



2. OIE基準：② マニュアルの概要

- 疾病の診断方法、ワクチンなどの生物学的製剤の生産・管理要件を規定
- 陸生動物マニュアルと水生動物マニュアルの2種類



3. OIEコードとWTO・SPS協定の関係

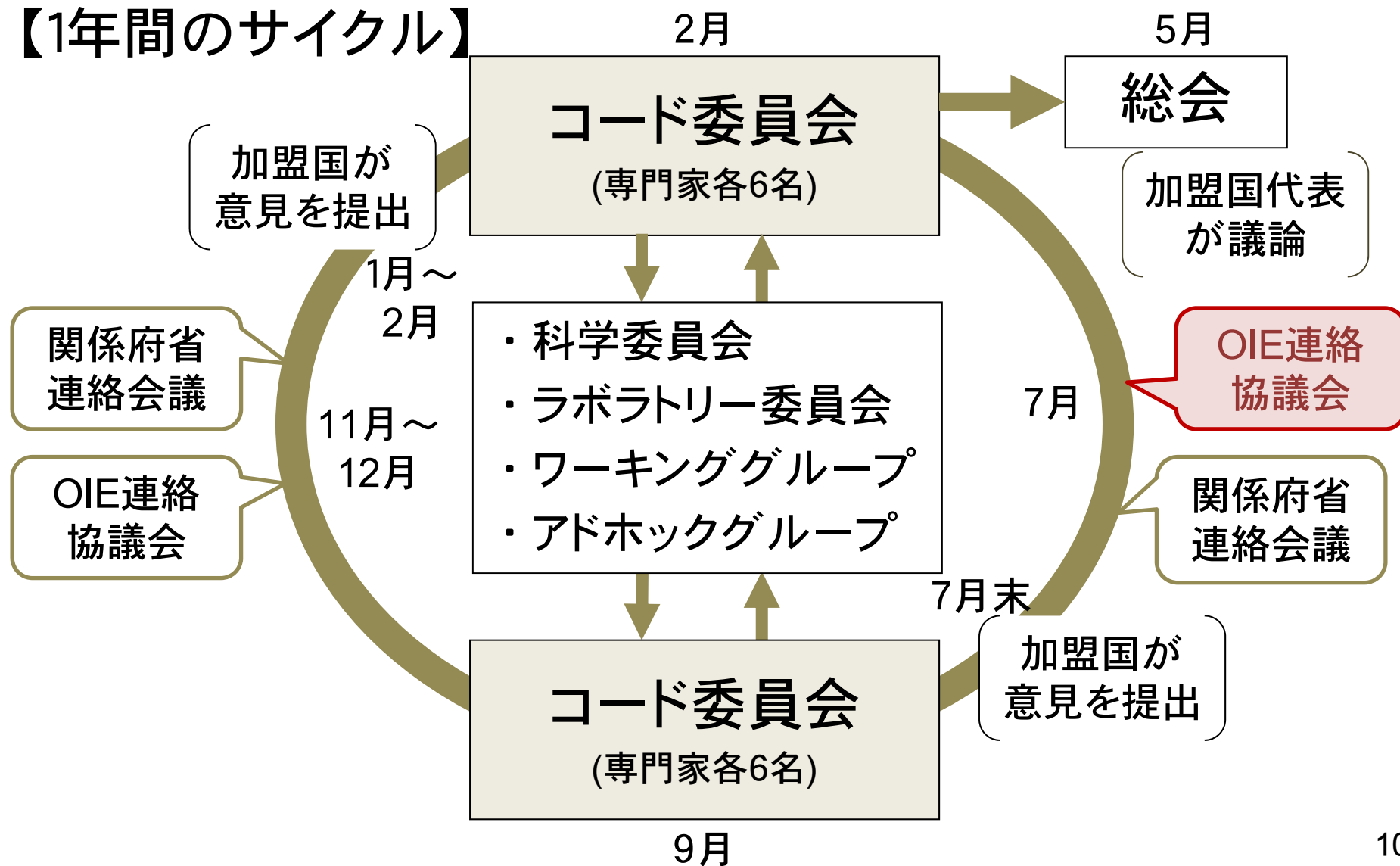
WTO・SPS（衛生植物検疫措置の適用に関する）協定は、人、動物又は植物の生命又は健康を守るための措置（SPS措置）を適用する際の権利・義務を規定

- 加盟国がSPS措置（動物衛生上の措置）を講じる場合、国際基準（OIEコード）を基礎とする必要
- OIEコードより厳しい措置を講ずる場合、リスク評価によってその正当性を証明する必要

（動物衛生（人獣感染症を含む）以外の措置についてのWTO協定上の扱いは不明
（例）アニマルウェルフェアはSPS協定の対象外

4. OIEコードの制定・改廃の手続き

【1年間のサイクル】



今回提示されたコード案への対応

本年2月にコード委員会が開催され、加盟国に対して、章の改正又は新設についての案が提示された。



本日の御議論をもとに、各委員会から提示された案に対する我が国の意見を提出予定

加盟国が提出した意見の取扱い

加盟国 → 意見 → コード委員会
(2017年7月12日まで)

コード委員会の開催 (2017年9月)
(加盟国などの意見反映)

加盟国 → 意見 → コード委員会で再度
審議 (2018年2月)

加盟国の支持が見込まれる案

第86回OIE総会にて採決 (2018年5月)
→ 国際基準

参考：OIE関係情報 農林水産省ホームページ

農林水産省HP から
→ 組織・政策
→ 消費・安全局の
部局別トップへ
→ 国際的なルール
国際獣疫事務局
(OIE)

農林水産省

English | トップページ | サイトマップ | 文字サイズ | 保存 | 大きく

逆引き手帳から探す | 組織別から探す | キーワードから探す | Googleカスタム検索 | 検索

会員・報道・広報 | 政策情報 | 統計情報 | 申請・お問い合わせ | 農林水産省について

ホーム > 消費・安全 > kijun > WTO/SPS協定 > 農林水産省/国際獣疫事務局(OIE)

更新日：平成29年1月17日
担当：消費・安全局消費・安全政策課（国際基準室）

国際獣疫事務局(OIE)

国際獣疫事務局は、1924年に28カ国の署名を得てフランスのパリで発足した世界の動物衛生の向上を目的とする政府間機関です。動物衛生や人獣共通感染症に関する国際基準の作成等を行っています。

- > [OIEの概要](#)
- > [OIEコード及びマニュアルの作成・改正プロセス](#)
- > [OIEが行う特定疾病の公式認定](#)

新着情報

2017年1月 陸生動物衛生規約改正案に対するコメント（英文）（PDF：185KB） [（和文）](#)（PDF：445KB） **new!**

2016年7月 陸生動物衛生規約改正案に対するコメント（英文）（PDF：70KB） [（和文）](#)（PDF：247KB）

または、下記のURLを入力

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/kijun/wto-sps/oie.html>